

廃炉プロセス 「使用済燃料プールからの燃料取り出し」

検討対象 「放射性物質の閉じ込め」

課題 「放出・漏洩の把握と抑制対策」

ニーズ

1. 放出・漏洩の抑制対策（気相）を行いたい。

使用済燃料プールからの燃料取り出し：【短期】

望ましい現状とその理由

- 使用済燃料プールからの燃料取り出しのためには、構造物の解体やがれきの撤去が必要となる。この際、ダストが発生することは極力抑制されることが望ましい。

理想と現実のギャップ／解決すべき課題

- 既に湿式工法による取り出しを実施している。また、2号機や1号機では遠隔操作により重機撤去を実施している。現段階で新たな手法を検討しなければならない課題は存在しない。

（参考）関連する研究課題

実施されている研究課題

- ・ 特になし

検討されている研究課題

- ・ 特になし

関連する課題

- SFP-101「SFPの現状把握」
- SFP-202「構造健全性確保」
- SFP-301「SF取り出し」
- 共-1「遠隔技術」